

最先端の研究のわくわくを 一緒に見つけよう!

最先端の研究には、まだ知らない発見がたくさんあります。研究者から直接話を聞いたり、実験に挑戦したりできる特別な日です。ぜひ、自分の「好き」が未来の科学とつながるヒントを見つけにきてください!

参加者募集!!

オンラインで 視聴も可能!!

参加費無料

【公益財団法人テルモ生命科学振興財団 主催】

医学×工学で未来をひらけ! 生命科学シンポジウム2026

申込締切 10/20(火) 18:00

対象：中学・高校生

(その他学生、保護者・学校教員等も参加可、現地参加200名程度)

開催場所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター(新宿区)
日 時：2026年11月3日(火・祝) 13:00~17:00

教科書では学べない話を直接聞けるチャンス

基調講演 講演者

「生きているものを材料に、どんな未来がとくれる? 培養肉や再生医療、筋肉で動くロボット、次世代医療機器など、生命科学と工学の融合から生まれる新たな研究。未来をつくる2人の研究者と、その可能性を探ります。」



「生きものづくり」の世界
— バイオハイブリッド技術とは? —
東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授
神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC)
プロジェクトリーダー
竹内 昌治 先生

細胞や組織などの「生きもの」を、ものづくりの材料として使ったら、何ができるでしょうか。私たちの研究室では、生命科学と工学を組み合わせ、筋肉で動くロボットや培養肉、細胞を使ったセンサなど、これまでになく「生きものづくり」に挑戦しています。本講演では、生命と機械を融合するバイオハイブリッド技術の研究を紹介しながら、異なる分野を組み合わせる面白さと、そこから広がる未来についてお話しします。



心臓病のこども達のため、止まらない、
止めてはいけない次世代医療機器開発
大阪医科大学 医学部 外科学講座
胸部外科学 教授
同大学病院 小児心臓血管外科 診療科長
根本 慎太郎 先生

世界の心臓血管外科の臨床は、成人と小児に関わらず、人工呼吸器や体外循環装置、各種モニタリング機器、そして手術材料(人工糸、バッチ、人工血管、縫合糸等)などの様々な医療機器・医療材料で支えられています。化学、工学、薬学、そしてビジネスが医学を支えている構図です。その実用化には、臨床ニーズを充足する技術シーズの有効性と安全性のヒトでの証明と企業での事業性が必須です。私たちの開発を事例として解説します。

自分の興味との接点が見つかる!

3つの体験企画

現地参加のみ!!

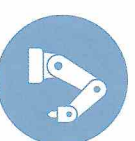
新しい発見と出会いが待っている!

パネルセッション

理系・文系なんて関係ない! 異なる分野で活躍する研究者たちが集まり、それぞれの視点から未来の医療の可能性を探ります。分野を越えて交わされる熱いトークから、自分との新しい接点が見つかるはず。見える世界が変わる瞬間を体感しよう!



自分の設計図を
口からとらせちゃう?
~DNAをみてみよう~



手術ロボットの
しくみに迫る!
遠隔操作に挑戦!



薬はどこで効く?
届ける技術の最前線

お申込みはこちら

<https://ed.lne.st/project/terumo/>
締切 10/20(火) 18:00

体験企画は先着順です。お早めにお申し込みください。



昨年度のダイジェスト動画も
見られます!!



問い合わせ

株式会社リバネス 教育開発事業部

担当：仲栄真・村山

TEL：03-5227-4198

MAIL：ED@lne.st.jp